

# 農業者年金加入者の皆様へ

令和8年6月  
(独)農業者年金基金

皆様には、日頃より、農業者年金の運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

農業者年金の新制度では、年金裁定の際に、それまで皆様が納めた保険料とその運用収入の合計額（年金原資）に基づいて年金額を計算しますが、年金裁定までの間は、毎年3月末現在の年金原資の積み立て状況を計算し、皆様にお知らせしております。

今回のお知らせは、令和7年4月から令和8年3月までの1年間の農業者年金の運用結果と、加入されてから令和8年3月までに皆様が納めた保険料とその運用収入の積み立て状況をお知らせするものです。

(なお、旧制度に関する内容はこのお知らせには含まれておりません)

お一人お一人の付利額などの年金原資の積み立て状況につきましては、同封の「令和7年度運用（付利）結果のお知らせ」（付利通知）をご確認ください。



当基金が行っております年金資産の運用については、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績が変動しマイナスになることがありますが、長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されています。

今後とも安全で効率的な運用を基本とし、基金の役員一同、一層尽力して参りますので、皆様のご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 令和8年度からの運用について

年金資産の運用は、長期的な視点から安全で効率的に行うことが大切なため、運用資産に対する投資割合など基本的な方針を定め、それに従って運用することが一般的です。

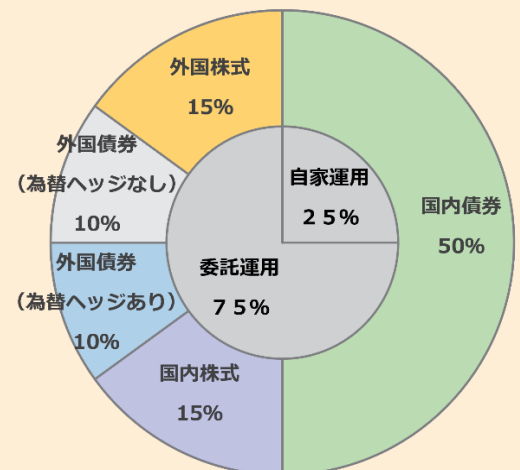
農業者年金基金の運用については、農林水産大臣の認可を得て策定した「年金給付等準備金運用の基本方針」に基づいて行っております。

令和8年4月から「被保険者ポートフォリオ」の資産構成割合を右の円グラフのとおり変更しました。引き続き安定的に資産運用を行ってまいります。詳しくは、同封の「皆様からのご質問にお答えします」をご覧ください。

年金資産の運用の状況につきましては、このパンフレットでお知らせするほか、四半期ごとに農業者年金基金のホームページで公表しております。

### 「被保険者ポートフォリオ」の資産構成割合

(令和8年4月以降)



期待リターン 3.27% リスク 5.30%

# 令和7年度の農業者年金の運用状況について

## 資産運用の実績



皆様からお預かりした保険料や国庫補助金等の資産を運用した結果、加入者の皆様の資産を運用している「被保険者ポートフォリオ」の令和7年度の運用収入は約252億円、収益率は8.59%、令和7年度末の時価総額は約3,193億円となりました。

### 令和7年度の資産運用実績

単位：百万円

資産	運用収入	収益率(注1)	時価総額
国内債券	-3,564	-2.49%	157,589
国内株式	14,818	35.19%	45,531
外国債券	1,461	2.51%	59,115
外国株式	12,466	27.98%	45,715
短期資産(注2)	36	-	11,394
<b>合計(注3)</b>	<b>25,216</b>	<b>8.59%</b>	<b>319,345</b>

(注1)収益率は、期間中に発生した利息や配当収入、債券・株式の売買及び株価変動等による損益を含めた収益率(修正総合利回り)です。

(注2)短期資産の運用収入には、運用受託機関に対する信託報酬等を計上しています。

(注3)四捨五入の関係で合計欄の数値が合わない場合があります。

### <農業者年金の直近10年間の運用利回り>

単位：%

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
資産	国内債券	-0.25	0.84	1.39	0.24	-0.16	-0.68	-0.95	-1.24	-2.33	-2.49
	国内株式	14.81	18.99	-4.39	-9.19	41.41	1.78	5.66	40.57	-1.47	35.19
	外国債券	-5.08	4.21	3.29	7.25	-2.10	-5.25	-8.88	-0.23	-0.88	2.51
	外国株式	14.41	10.95	9.81	-12.27	59.35	21.61	2.31	41.30	6.61	27.98
<b>全体</b>	<b>3.26</b>	<b>4.75</b>	<b>1.71</b>	<b>-2.08</b>	<b>10.82</b>	<b>2.39</b>	<b>-1.08</b>	<b>9.85</b>	<b>-0.59</b>	<b>8.59</b>	

※直近10年間の運用利回りの平均は、年率3.67%です。

なお、新制度発足以降の24年間の運用利回りの平均は、年率3.13%です。

## 令和7年度の付利について

運用の結果得られる収入等を、加入者の皆様お一人お一人に配分することを「付利」といいます。

令和7年度末の付利では、以下の図のように、運用収入（約252億1千6百万円）から制度的に必要な額（約35億9千9百万円）を引いて、付利原資（約216億1千7百万円）を求め、これを加入者の皆様ごとの運用額・運用期間に応じて配分しています。

運用収入 約252億1千6百万円

運用収入からの控除等 一約35億9千9百万円

- ・前納保険料割引額 一約3百万円
- ・裁定者への付利額 一約9千5百万円
- ・準備金繰入額 一約33億6千5百万円
- ・その他加算・控除等 一約1億3千6百万円

付利原資 約216億1千7百万円

加入者ごとの運用額・運用期間に応じて  
付利原資を配分

令和7年度付利利率 7.73%

加入者ごとの付利額(付利通知に記載)

### 直近10年間の付利利率の推移

年度	付利利率
平成28年度	2.98%
平成29年度	4.42%
平成30年度	1.63%
令和元年度	-2.22%
令和2年度	9.81%
令和3年度	2.22%
令和4年度	0.00%
令和5年度	8.75%
令和6年度	0.00%
令和7年度	7.73%

※令和4年度及び令和6年度においては  
付利準備金から補てんを行っております。

## 付利準備金からの補てんについて

農業者年金では、マイナス運用のリスクに備えて、①65歳以降の年金裁定時に、付利累計額がマイナスとなる方のマイナス相当額を補てんする仕組み、②各年度の付利原資がマイナスとなった場合に、マイナス相当額を補てんする仕組みを設けています（詳しくは、同封している「皆様からのご質問にお答えします」をご覧ください）。

## 専門家のご意見

株式市場は、春先に米関税政策発表で大きく下落しましたが、その後、AI関連需要の強さ、7月の日米関税合意、9月以降の米中央銀行の利下げ再開、日本では高市政権発足後の財政期待や円安進行が加わり、大きく値を上げました。債券市場は、米国では景気減速懸念と財政不安が金利の下げ・上げ両方に働き、欧州では6月の利下げ後は据え置きが意識されました。日本では日銀が12月に利上げを実施し、その後の追加利上げ観測や、高市政権下での財政支出拡大への見方が金利上昇要因となりました。年度末の中東情勢緊迫化とインフレ再燃懸念は株式・債券市場への重しとなりました。

農業者年金基金の被保険者ポートフォリオでは債券の比率が高く、比較的リスクの高い株式にも分散投資されています。債券と株式を組み合わせた運用を行う理由は、収益が上下に振れるタイミングが違う投資対象を組み合わせることで、資産全体で長期的に安定した運用収益の獲得が期待されるからです。農業者年金基金の資産運用は、制度の特性を勘案して策定された運用方針に基づき適切な運用が行われており、安全性と収益性のバランスを考慮しつつ、市場環境に即した資産運用が実践されています。

みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社 フィデューシャリーマネジメント部  
副部長 横山 大河

### 自然災害により被害を受けられた場合

台風、豪雨及び地震などの自然災害が毎年発生しており、被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。皆様とご家族の一刻も早い生活の再建を支援するため、被害を受けられた場合の農業者年金業務の取扱いについてお知らせします。

※ 下記二次元コードの読み取り又は下記URLよりご確認ください

[https://www.nounen.go.jp/tetsuzuki/data/disaster\\_202504.pdf](https://www.nounen.go.jp/tetsuzuki/data/disaster_202504.pdf)



### 「被保険者のしおり」について

保険料額や納付方法の変更が可能です。各種届出のお手続き等について、「被保険者のしおり」に記載しております。必要に応じてご確認くださいませよう願います。

※ 下記二次元コードの読み取り又は下記URLよりご確認ください

[https://www.nounen.go.jp/tetsuzuki/data/jukyu/shiori\\_hihokensha\\_202604.pdf](https://www.nounen.go.jp/tetsuzuki/data/jukyu/shiori_hihokensha_202604.pdf)



## 皆様へのお願い

農業者年金制度は、農業者なら広く加入できること、終身年金であること、税制上の優遇措置などメリットが多い制度です。

ご家族やご近所などの加入資格のある方で、まだ加入されていない方がいらっしゃいましたら、ぜひ加入を勧めていただきますようお願いいたします。

このパンフレットや付利通知についてのお問合せは下記にお願いします。

独立行政法人農業者年金基金 〒160-8504 東京都新宿区四谷3-2-1  
03-5919-0371 (専門相談員)  
03-5919-0339 (資金部 企画課)  
03-5919-0335 (業務部 適用・収納課)  
ホームページアドレス <https://www.nounen.go.jp>